

一般質問

一般質問とは議員が町の行政全般にわたって、執行機関に行財政の運営や現行の政策等について報告や説明を求め、疑問を質すものです。

●北金ヶ沢荷捌き所について

答弁：工事の過程で想定外の障害物が出てきたことで、平成30年9月の完成予定が、31年4月末竣工にずれ込む見込みである。



齊藤のぞみ議員

新深浦町漁業協同組合管内の北金ヶ沢地区におけるサケやブリなどの大型魚の品質管理や荷受け施設は、施設内が外壁とシヤッターなどで外部と遮断された衛生的な施設といふ。なお、新しい荷捌き施設は、施設内が外壁とシヤッターなどで外部と遮断された衛生的な施設といふ。

新深浦町漁業協同組合管内の北金ヶ沢地区におけるサケやブリなどの大型魚の品質管理や荷受け施設は、施設内が外壁とシヤッターなどで外部と遮断された衛生的な施設といふ。

新深浦町漁業協同組合管内の北金ヶ沢地区におけるサケやブリなどの大型魚の品質管理や荷受け施設は、施設内が外壁とシヤッターなどで外部と遮断された衛生的な施設といふ。

31年度中に完成する予定が1か月延期になったが、未だ進んでないよう見えるが、今後どうなるのか。

《町長》

現在の進捗状況は、1月に基盤工事が完了し、2月から外壁部分に取り掛かり、3月中にはコンクリート工事が完了し、4月末には竣工を予定している。

《齊藤議員》

高齢者の事故が多発している中で、免許を返納したいが身分証明書がなくなると考えている方が多いという声が上がっている。

《町長》

鰺ヶ沢警察署管内での事故発生件数は26件、うち第1当事者が65歳以上の高齢者が11件で、42.3パーセントを占めている。

《町長》

定住促進住宅は、町内3地区への定住促進及び子育て支援並びに町の活性化を図るため、町内3地区に整備を計画したところである。現在、岩崎、深浦地区は住宅が整備され、入居していただいている状況である。



▲整備している新深浦漁協北金ヶ沢荷捌き所

本来は30年度内に完了する予定だったが、昨年9月の杭打ち工事の際に想定外の大きな転石などの障害物が発見されたことから、地盤の再調査や杭の長さの変更などに日々数を要し、工期を延ばさざるを得なかつた。

運転経歴証明書は身分証明書として使用できるものである。また、全国の自治体の取組例による運転免許証を自家的に返納しやすい環境づくりに取り組んでいる。

返納した高齢者に対して運転免許証を自家的に返納しやすい環境づくりに取り組んでいる。

当町も交通事故の未然防止につなげるために、交付手数料の助成や地域に合った支援策を検討していきたいと考えている。

《齊藤議員》

現在の進捗状況は、1月に基盤工事が完了し、2月から外壁部分に取り掛けられ、3月中にはコンクリート工事が完了し、4月末には竣工を予定している。

免許返納について

定住促進住宅について